



# 誠実性

忘れてはならないこと

## The Coca-Cola Company サプライヤー用事業運営規範

本書の対象者は、The Coca-Cola CompanyとThe Coca-Cola Companyが過半数の株式を所有する子会社のサプライヤー（派遣社員や業務委託に基づき業務に従事する人を含む）です。本書に記載されている「The Coca-Cola Company」および「当社」という用語は、特定サプライヤーとの関係によって、The Coca-Cola Companyまたはその子会社（1社あるいは複数社）のいずれかを指します。The Coca-Cola Companyは、そのすべてのサプライヤーに対して、すべての状況において法律に従い、倫理的に行動することを願っています。本「サプライヤー用事業運営規範」には、当社との取引において当社の求める基準が記載されています。誠実に正しいことを行い、互いに大きな成功を収めることができるよう、ご協力をお願いいたします。

本規範には、The Coca-Cola Companyのすべてのサプライヤーを対象とする一般要件が記載されています。サプライヤー契約によっては、これらと同じ問題の一部について、より具体的な条項が定められている場合があります。本規範に記載されている内容は、特定契約のより具体的な条項に優先するものではありません。また、本規範と特定契約の条項との間に不整合がある場合は、特定契約の条項が優先されます。

## 利害相反

The Coca-Cola Companyの従業員は、当社の利益を最優先に行動することが求められています。したがって従業員は、The Coca-Cola Companyの利益を最優先に行動する義務に相反し、または相反するよう見える一切の関係（金銭的な関係に限らない）をサプライヤーとの間に持つてはならないことになっています。たとえば、サプライヤーは、当社との取引中にThe Coca-Cola Companyの従業員を雇用したり当社の従業員に支払いを行ったりしてはなりません。業務以外での友人関係は不可避であり許容されますが、個人的関係を利用してコカ・コーラ社従業員のビジネス判断に影響を与えることがないように注意してください。サプライヤーの従業員がThe Coca-Cola Company従業員と家族関係（配偶者、親、兄弟姉妹、祖父母、子、孫、姻族、同性または異性のドメスティックパートナー）にある場合、またはサプライヤーがThe Coca-Cola Companyの従業員と利益相反を生むことが考えられる関係にある場合、サプライヤーはこの事実をThe Coca-Cola Companyに開示するか、当社従業員が確実に開示するようにしてください。



## 贈り物、食事、接待

The Coca-Cola Companyの従業員は、サプライヤーから高価な贈り物、食事、および接待を受けることが禁じられています。常識範囲内での仕事上の食事やささやかな感謝のしるしを示す贈り物（年末のギフトバスケットなど）は基本的に問題になりませんが、サプライヤーから当社従業員に旅行、頻繁な食事、または高価な贈り物を提供することはお避けください。現金や現金相当物（ギフトカードなど）による贈り物は一切禁じられています。サプライヤーの従業員が当社にサービスを提供する場合、または当社の業務を代行する場合も、当社のお客様、サプライヤー、またはその他のビジネスパートナーから贈り物、食事、または接待の提供を受ける際は、このセクションに記載されている規定が同様に適用されます。

## 情報の保護

サプライヤーには、The Coca-Cola Companyの秘密情報を保護していただきます。業務の一環として秘密情報へのアクセス権を与えられたサプライヤーは、The Coca-Cola Companyが許可した場合を除き、この情報を一切誰とも共有しないものとします。サプライヤーは、The Coca-Cola Companyへのサービス提供中または業務代行中に知り得た秘密情報に基づいて株式を取引したり、他人に株式の取引を促したりしてはなりません。サプライヤーは、The Coca-Cola Companyまたはその他一切のサードパーティーの秘密情報へのアクセス権を誤って与えられたと思われる場合は、直ちに当社担当者に通知し、情報がそれ以上拡散しないようにしてください。

同様に、サプライヤーは、契約や法律上の義務により共有が禁止されている他社に関する情報をThe Coca-Cola Companyの誰とも共有してはなりません。





## 贈収賄

The Coca-Cola Companyの業務を代行するサプライヤーは、米国・海外汚職行為防止法 (FCPA) および英国贈収賄法、さらに政府関係者の贈収賄を扱うすべての現地法に従う必要があります。The Coca-Cola Companyのサプライヤーとしての取引またはThe Coca-Cola Companyが関与する取引に関して、サプライヤーは、不適切な利益や優遇を受けることを目的として、直接間接を問わず、一切の政府関係者、政府がコントロールしている企業や政党の従業員に価値あるものを譲渡してはなりません。サプライヤーは、当社法律顧問から書面による事前許可がない限り、当社に代わって(または当社に代わって政府とやり取りをしているときに)政府関係者に価値あるものを贈答してはなりません。書面による事前許可は、サプライヤーの当社メイン担当者/業務関係マネージャーを通じて得ることができます。また、当社は商業賄賂も禁止しています。サプライヤーは、The Coca-Cola Companyに代わって行った、またはThe Coca-Cola Companyにより提供された資金を使って行ったすべての支払い(一切の贈り物、食事、接待、その一切の価値あるものを含む)について、書面による会計記録をつけなければなりません。また、要求に応じて、この会計記録のコピーをThe Coca-Cola Companyに提供しなければなりません。

## ビジネス記録と財務記録

サプライヤーおよびThe Coca-Cola Companyの両者は、The Coca-Cola Companyとのサプライヤーのビジネスに関するあらゆる事柄について、正確な記録をつけなければなりません。これには、すべての経費および支払いの適切な記録が含まれます。The Coca-Cola Companyがサプライヤーの従業員の勤務時間に対する請求を受けられる場合は、完全かつ正確な勤務時間記録が必要です。請求書は遅延なく送付してください。請求書の受理が遅れると、別の会計期間の経費として処理される場合があります。



## 違反の可能性がある行為の通報

The Coca-Cola Companyの従業員またはThe Coca-Cola Companyの業務代行者のいずれかが違法行為または不適切な行為をしていると思われる場合は、問題について当社に通報してください。通報する場合は、その従業員のマネージャーまたはThe Coca-Cola Company倫理・コンプライアンスオフィス (compliance@coca-cola.com) に連絡するか、当社のEthicsLine通報サービス ([www.KOethics.com](http://www.KOethics.com)) を利用するか、EthicsLineウェブサイトにあるアクセスコードを使ってフリーダイヤルに電話してください。違反の可能性がある行為を誠実に通報することで、サプライヤーとThe Coca-Cola Companyとの関係が変わることはありません。

### 不明な点や懸念がある場合

EthicsLine ([www.KOethics.com](http://www.KOethics.com)) をご参照ください。

